

東海道五十三次 27 番目の宿場



令和6年5月29日
袋井市長定例記者会見資料
企画部企画政策課

第3次袋井市総合計画の策定にかかる議論をスタート

～新たに目指すまちの姿・取組を定める計画を策定していきます～

- ◇総合計画は、まちの目指す将来像やその実現に向けた施策の方向性などを示す市の最上位計画である。旧袋井市と旧浅羽町が合併した平成17年4月以降、第1次、第2次総合計画に基づくまちづくりを進めている。
- ◇現行の第2次総合計画が令和7年度末をもって計画期間が満了することから、これまでの取組を継承し、時代の潮流や新たな課題に対応した「第3次総合計画」の策定に着手する。
- ◇策定にあたり、地域の意見や専門的な知見を計画に反映させるため、「袋井市総合計画審議会」を設置し、6月13日の第一回審議会にて、総合計画に関する議論がスタートする。

【概要】

1 計画の名称 第3次袋井市総合計画

2 計画の構成と計画期間

総合計画の計画体系は、「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3層で構成されます。

策定にあたり、『市民との対話の重視』『地域資源の積極的な活用』『行政経営の仕組みの再構築』に留意し、市民と共に明るい未来を切り拓くための計画を目指す。

基本構想	まちの将来像やまちづくりの目標を定めるもの 【計画期間は10年】	(地域編) コミュニティセンター 単位を基本に、 地域の特性や取組を 活かした地域づくりの 方向性を定めるもの 【計画期間は10年】
基本計画 地域編	基本構想の実現に向けて実施する施策の体系や 方向性を定めるもの 【計画期間は前期5年、後期5年】	
実施計画	基本計画に基づく個別の事業を定めるもの 【計画期間は3年】	

3 総合計画審議会について

- (1) 内 容 市長の諮問に応じ基本構想及び基本計画の策定に関する事項を調査審議し、答申する
- (2) 委 員 学識経験者21人【別紙参照】
- (3) 開催時期 令和6年6月～令和7年11月(計10回程度)

4 第1回総合計画審議会の開催について

- (1) 開催日時 令和6年6月13日(木) 18:30～20:30
- (2) 開催場所 第1委員会室(袋井市役所5階)
- (3) 内 容 審議会をスタートするにあたり、市の概要について市側が説明を行う他、市長による諮問や審議会委員の紹介を行う予定。

【お問い合わせ先】

袋井市 企画部 企画政策課 企画調整係(担当:清水、高柳)
電話:0538-44-3105 FAX:0538-44-3150 メール:kikaku@city.fukuroi.shizuoka.jp

袋井市総合計画審議会委員一覧

No.	分野	氏名	補職名
1	農業 環境	スズキ シゲヒコ 鈴木 滋彦	静岡県立農林環境専門職大学 学長
2	都市計画 景観	カンタケ シンイチ 寒竹 伸一	静岡文化芸術大学 副学長
3	子育て支援	シノダ クミ 篠田 久美	こども発達サポートセンター ここもど センター長
4	教育	ヨシダ ヨウコ 吉田 陽子	袋井市教育委員会委員
5	健康長寿	ヤマモト セイイチロウ 山本 精一郎	静岡社会健康医学大学院大学 教授
6	地域医療	イワモト ヒロト 岩本 寛人	袋井市医師会 副会長 岩本外科医院 院長
7	地域福祉	ウメダ カズヒロ 梅田 和寛	(福)デンマーク牧場福祉会 常務理事
8	スポーツ	ミゾグチ ノリコ 溝口 紀子	袋井市スポーツ協会 会長 日本女子体育大学 教授
9	金融経済	ウチノ ハヤナリ 内野 逸勢	(株)大和総研 主席研究員
10	女性活躍	スエノブ ノリコ 未延 則子	(株)ポーラ・オルビス ホールディングス 執行役員
11	地域産業 ローカルメディア	マツシマ カズミ 松島 和美	(有)オフィスひかり 代表
No.	分野	氏名	補職名
12	農業	ニシムラ アツコ 西村 淳子	西村農園
13	観光	オオバ カズアキ 大場 和明	袋井市観光協会 理事 株式会社ウェッジ 代表者
14	危機管理 広域行政	ナガイ マサヤ 永井 雅也	静岡県西部地域局長
15	土木防災	マツモト ミキ 松本 美紀	静岡理工科大学 准教授
16	地域防災	タカハシ リュウジ 高橋 竜二	元袋井市消防団長 (有)シンワハウス 代表
17	地域コミュニティ	タナカ トシヒロ 田中 利宏	袋井市自治会連合会 会長
18	国際交流 多文化共生	タカハタ サチ 高畑 幸	静岡県立大学 教授
19	デジタル	サカシタ テツヤ 坂下 哲也	JIPDEC 常務理事
20	移住	タカハシ サチコ 高橋 佐智子	大野いちご園
21	若者・Uターン 文化芸術	モロイ マリ 諸井 まり	山名こどもアート 代表